

第7回教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 平成25年10月15日（火） 13時00分～15時10分
- 2 場 所 本部棟2階「特別会議室」
- 3 出席者 田中議長・西園委員・山下委員・茶島委員・前田（一）委員・
成川委員・松岡委員・田中（弘）委員・古川委員・佐古委員・
山本委員・山木委員
- 欠 席 大石委員・村川委員・田村委員・菊地委員

議事に先立ち、田中学長から、第7回教育研究評議会が10月9日（水）開催から延期された理由について説明があった。

引き続き、田中学長から、議題（2）「教員の割愛について ①教職実践力高度化コース准教授の割愛について」を追加する旨の説明があった。

4 議 題

（1）平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

田中学長から、資料1「国立大学法人鳴門教育大学の平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」、参考資料1「業務の実績に関する評価結果の対照表」及び参考資料2「平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書」に基づき、国立大学法人評価委員会より通知のあった評価結果（原案）に対して、中期目標の文言との整合性を図るため、資料1の赤字で示すとおり、字句等の修正を文部科学省に提出する旨の説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。

また、本件は10月15日（火）17時が回答期限であるため、総務委員会には報告事項とする旨の説明があった。

（2）教員の割愛について

①教職実践力高度化コース准教授の割愛について

田中学長から、口頭により、教職実践力高度化コースの 佐藤 亨 准教授の新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科への割愛について説明があり、審議の結果、平成26年4月1日付けで割愛することを承認した。

(3) 教員選考の開始について

①言語系コース（英語）英語学担当講師の准教授昇任について

前田人文・社会系教育部長から、資料2-1「教員選考申出書」に基づき、言語系コース（英語）英語学担当 眞野 美穂 講師の平成26年4月1日付けの准教授昇任について説明があり、審議の結果、選考開始を承認した。

②生活・健康系コース（家庭）食物学担当准教授の教授昇任について

成川自然・生活系教育部長から、資料2-2「教員選考申出書」に基づき、生活・健康系コース（家庭）食物学担当 西川 和孝 准教授の平成26年4月1日付けの教授昇任について説明があり、審議の結果、選考開始を承認した。

③教員採用候補者選考審査対策業務担当准教授又は講師の採用について

西園理事から、資料2-3「教員選考申出書」に基づき、平成26年3月31日定年退職の 岩佐 博久 准教授の後任の申出に伴う教員選考の開始について説明があり、審議の結果、選考開始を承認した。

なお、本件は公募によらない選考を予定しており、採用予定日は平成26年4月1日である旨の説明があった。

(4) 四国地区国立大学連合アドミッションセンター鳴門教育大学サテライトオフィス規程（案）について

山下理事から、資料3-1「四国地区国立大学連合アドミッションセンター鳴門教育大学サテライトオフィス規程（案）」及び資料3-2「四国地区国立大学連合アドミッションセンター実施計画（組織）」に基づき、アドミッションセンター設置の経緯について説明後、本学に設置するサテライトオフィスの組織及び運営に関する必要な事項を定める旨の説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。

(5) 平成26年度地域連携センター外国人客員研究員の採用について

西園理事から、資料4-1、資料5-1「客員研究員研究プロジェクト計画書」及び資料4-2、資料5-2「客員研究員応募申請書・調書」に基づき、平成26年度地域連携センター外国人客員研究員研究プロジェクトの選考案について、ハッサン アリ エリワ イブラヒム氏とタシーヌラ カーン氏を採用する旨の説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。

(6) 鳴門市学園都市化構想について

山下理事から、資料6-1「鳴門市学園都市化構想についての今後の取り組みについて」に基づき、鳴門市学園都市化構想に関するこれまでの経緯について説明があった。

引き続き、古川経営企画本部長から、資料6-1、資料6-2「鳴門市学園都市化構想における企画・運営会議委員名簿」、資料6-3「鳴門市学園都市化構想における国立大学法人鳴門教育大学の基本的な考え方(案)」, 資料6-4「平成25年度鳴門市学園都市化構想実施計画(案)」, 資料6-5「平成25年度鳴門市学園都市化構想(募集案内・手引き)」, 資料6-6「平成25年度鳴門市学園都市化構想掲示用ポスター」、参考資料3「鳴門市、鳴門市教育委員会及び国立大学法人鳴門教育大学との鳴門市学園都市化構想に関する連携協力協定書」、参考資料4「鳴門市学園都市化構想について」、参考資料5「鳴門市学園都市化構想に関する連携協力会議要項」、参考資料6「鳴門市学園都市化構想における連携協力の流れ」及び参考資料7「鳴門市学園都市化構想について(ポンチ絵)」に基づき、鳴門市学園都市化構想におけるこれまでの経緯及びこれからの取り組みについて具体的に説明した後、本学からの支援方策を実施するにあたっての基本的な考え方等について説明があり、審議の結果、「鳴門市学園都市化構想における国立大学法人鳴門教育大学の基本的な考え方(案)」については原案どおりこれを承認し、「平成25年度鳴門市学園都市化構想実施計画(案)」については、「学生のボランティア保険は、鳴門市側で整備する」旨を追加した上で、これを承認した。

(7) その他

特になし

5 報告事項

(1) ミッションの再定義の公表案について

田中学長から、文部科学省より、9月30日付けで「ミッションの再定義」における本学の公表案の提示があり、修正意見の提出が10月7日(月)であったことから、役員会に審議の上、資料7「ミッションの再定義公表案」を文部科学省へ提出したこと、公表案に対する修正箇所等について報告があった。

また、参考資料8「教員養成分野のミッションの公表案とその解説」に基づき、教員就職率目標値等に関する9月30日時点での数値分布について説明があった。

引き続き、田中学長から、本件に関連する事項として、報告事項(3)「各

種会議報告について」②平成25年度新教育大学協議会（10月10日（木）開催）の概要について、以下のとおり報告があった。

○各大学は、ミッションの再定義により、強み・特色を打ち出し、存在意義を示しつつ、改革加速期間において教員養成、現職教員の再教育の改善等を推進

○広域拠点型、地域密着型ともに、地元における教員養成が重要

○既存の修士課程を段階的に教職大学院へ移行

○教科領域分野を教職大学院へどのように組み入れるか、教科の大括り化や修士課程に置く場合も含めて、原稿規定改正に向けた検討を行う予定

○修士課程は、社会的ニーズ等を踏まえ、必要なものだけ設置（養護教諭、スクールカウンセラー養成等）

○新構想大学の大学院は300人定員。各大学が特色を活かしながら、教員養成、現職教員再教育の改善等、改革を推進

以下の報告の後、田中学長から、ミッションの再定義は、遅くとも12月に公表予定であることから、本件については、11月定例の教授会の後、全学教職員説明会を開催して説明する旨の報告があった。

（2）人事委員会報告について

①授業研究・授業開発担当准教授又は講師の採用に係る教員選考委員会の設置について

西園理事から、資料8「教員選考委員会の設置について」に基づき、第6回教育研究評議会（9月11日開催）で選考の開始が承認された教員人事について、教員選考委員会を設置し、委員を選出した旨の報告があった。

（3）各種会議報告について

①第70回四国国立大学協議会

田中学長から、資料9「各種会議報告について」に基づき、平成25年10月4日（金）に開催された第70回四国国立大学協議会の主な内容について報告があった。

②平成25年度新教育大学協議会

報告事項（1）「ミッションの再定義の公表案について」において報告。

③日本教育大学協会学長・学部長等連絡協議会

田中学長から、資料9「各種会議報告について」に基づき、平成25年10月10日（木）に開催された日本教育大学協会学長・学部長等連絡協議会の主な内容について報告があった。

④平成２５年度秋季中国・四国地区国立大学長会議

田中学長から、資料９「各種会議報告について」に基づき、平成２５年１０月１１日（金）に開催された平成２５年度秋季中国・四国地区国立大学長会議の主な内容について報告があった。

（４）その他

特になし

- 次回の教育研究評議會は、１１月１３日（水）の１３時１０分から開催予定である旨の報告があった。